

吉備の杜 シンポジウム 2022

「吉備の杜」創造戦略プロジェクト

「吉備の杜」創造戦略プロジェクトは、岡山県内の企業に就職し、地域の活性化に貢献する人材を育てる「吉備の杜」創造戦略プロジェクト(代表岡山県立大学のシンポジウム)の目的、岡山県北広域市の山陽高松市と山本チームで開かれた。テーマは「ともに築く、地域の『未来』を考える-企業×地域×大学が協働する『職業型人材教育プログラム』」。京都府立教育協働大学院の若林靖永教授が基調講演を行い、同プロジェクトの目標担当者3人が成果発表。懇話会セッションでは、企業、学生らがプロジェクトの成果や課題について意見交換した。新型コロナウイルス感染対策で無観客ライブ、動画投稿サイトでライブ配信した。

数値化できない能力伸ばす

「数値化できない能力」を伸ばすには、従来の教育方法では難しい。そのためには、企業、大学、地域が協働して、実践的な教育を行う必要がある。本シンポジウムでは、企業、大学、地域が協働して、実践的な教育を行うための取り組みを紹介した。また、数値化できない能力を伸ばすための具体的な取り組みについても紹介した。

基調講演



若林 靖永 氏
京都大学 経営管理大学院 教授 (ビジネス教育)

「わかやん、やすな」 1961年愛知県生まれ。京都大学経済学部、岡山大学経済学部経済学修士課程修了。岡崎大学経済学修士課程修了。博士(経済学)。同研究科助教授(2009年)より現職。現在、岡山県知事特別顧問。専門はマーケティング、流通、サービス、企業、経営の理論と実践。

ポスト・コロナの大学教育

21世紀型スキルへの学び

岡山県内の企業に就職し、地域の活性化に貢献する人材を育てる「吉備の杜」創造戦略プロジェクト(代表岡山県立大学のシンポジウム)の目的、岡山県北広域市の山陽高松市と山本チームで開かれた。テーマは「ともに築く、地域の『未来』を考える-企業×地域×大学が協働する『職業型人材教育プログラム』」。京都府立教育協働大学院の若林靖永教授が基調講演を行い、同プロジェクトの目標担当者3人が成果発表。懇話会セッションでは、企業、学生らがプロジェクトの成果や課題について意見交換した。新型コロナウイルス感染対策で無観客ライブ、動画投稿サイトでライブ配信した。



中野 隆之 氏
立命館大学 キャリアセンター長



伊藤 大 氏
立命館大学 キャリアセンター長



小嶋 弘英 氏
立命館大学 キャリアセンター長

「吉備の杜」創造戦略プロジェクトは、地域が協働する産業人材を養成するための教育プログラムの構築、展開を進じ、若者の地元定着と地域の活性化を図ることを目的としている。

開会あいさつ

企業 × 地域 × 大学 協働で人材育成

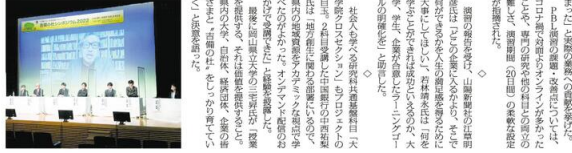


モデレーター 山陽新聞社 副社長執行役員 藤本 貴之 氏。株式会社中国銀行 代表取締役副社長 中西 祐梨 氏。株式会社日本経済新聞社 代表取締役副社長 市原 祥寿 氏。株式会社クワ工業 代表取締役副社長 田口 博康 氏。株式会社林業 代表取締役副社長 内田 幸隆 氏。岡山県立大学 学長 田中 智 氏。岡山県立大学 学長 三宅 翔斗 氏。岡山県立大学 学長 植盛 晴繁 氏。

パネルディスカッション

「吉備の杜」は育っているのか? 令和4年度(そしてその先へ)

「吉備の杜」創造戦略プロジェクトは、地域が協働する産業人材を養成するための教育プログラムの構築、展開を進じ、若者の地元定着と地域の活性化を図ることを目的としている。本シンポジウムでは、企業、大学、地域が協働して、実践的な教育を行うための取り組みを紹介した。



動画配信中 「吉備の杜」シンポジウム2022の様子を動画投稿サイト・YouTubeで視聴できます。

多様な学びで成長

多様な学びで成長。多様な学びで成長。多様な学びで成長。

閉会あいさつ